

社協だより

誰もがつながり 支えあうまち たんばささやま

たんばささやま

第143号

令和3年3月19日発行

4



CONTENTS

- | | |
|--|-----------------------|
| P2 ボランティア活動のあり方検討会を開催 | P7 丹波篠山市婦人共励会閉会のごあいさつ |
| P3 市内で活動するボランティアグループ「ラビット」 | 県知事表彰受賞の喜び |
| P4 赤い羽根共同募金運動報告 | 丹波篠山市の福祉指標 心配ごと相談日 |
| P5 歳末助け合い運動実績報告 | P8 丹波篠山市ファミリーサポートセンター |
| P6 コロナ禍のサロン、みんなでないしとってん?!
こんにちは、ヘルパーです! | 善意銀行だより |
| | 喫茶ふれあい news |
| | あとがき |

2月19日、大山緑の会館において、第1回大山地区シニア向けスマホ教室が（主催＝大山地区自治会長会）開催されました。当日は15名の参加があり、地元携帯ショップの方に、わかりやすく教えていただきました。この講座は、災害時等の緊急連絡や情報の共有手段として、又今後加速度的なICT活用の介護サービスにスマホを利用することができるため、その使い方について学びました。





やりがい 楽しさ を実感できる ボランティア活動を目指して

ボランティア活動のあり方検討会を開催



***開催の目的**
ボランティア活動及び地域活動を推進する人や団体
の数は、社会情勢の変化とともに、年々減少傾向にあります。今後のボランティア活動のあり方について、ボランティア活動をされている方から意見を求め、その方向と方策を検討し、ボランティア活動の活性化を

当社協では、一人ひとりが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、地域を支える担い手を育成するためのボランティア養成講座の開催や、ボランティアに関する相談、コーディネートやボランティアグループに情報提供を行っています。
今回は、社協の取り組み方針について、ボランティア活動のあり方検討会を開きましたのでご報告します。

活動者自身の質問には、年齢が「65歳〜74歳」が最も多く、担い手の高齢化が伺えます。
ボランティア活動に関する質問でも、「ボランティア活動で困っていることは何ですか。」という質問について、「後継者がいない」、「高齢化による活動の縮小化」、「新規メンバーの勧誘」が上位を占めていて、高齢化、後継者不足は深刻な問題であることがわかりまし

図ることを目的に「ボランティア活動のあり方検討会」を開催しました。
***アンケート調査の実施**
検討会で協議を重ねる中で、ボランティア活動の現状を把握するため、ボランティア活動及び地域活動を推進する個人や団体200名を対象にアンケート調査を実施しました。

令和3年度 実施計画（一部抜粋）

(1) ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティア団体、市民プラザ、NPO 法人への情報発信と、情報交換の場へ参画し、福祉ニーズの把握と地域活動者の発掘に努めます。
- ・市や市民プラザと情報の共有化を進め、情報入手窓口の充実と連携強化を図ります。
- ・若年層が参加しやすい講座を企画し、ボランティア活動のやりがいや楽しさを提案することで、若年層のボランティア活動者の増加につなげます。
- ・ボランティアに関する情報や講座案内をフェイスブック、社協ホームページで発信力をアップします。

(2) 養成講座の開催

- ・保育ボランティア養成講座（7月）
- ・災害ボランティア養成講座（7～8月）
- ・福祉レクリエーションボランティア養成講座（10月）
- ・地域の支え合い講座（11～12月）

た。
「今後、社協でどのような講座を開催してほしいですか。」という質問には、上位4つの養成講座を令和3年度に開催することに決定しました。
***ボランティア活動推進の「これから」**
検討会で出た意見を基に「これから」の展開を左記のとおり令和3年度の実施計画としてまとめました。今回のアンケート調査で浮き彫りとなったボランティア

活動者の高齢化、後継者不足の課題について、若年層向けの養成講座の企画や、SNSでボランティア活動に関する情報発信をすることで、若年層が参加しやすい環境をつくりまします。また、市や他団体との連携強化を図り、さらなるボランティア活動の推進に努めます。



市内で活動するボランティアグループ

傾聴ボランティアグループ「ラビット」

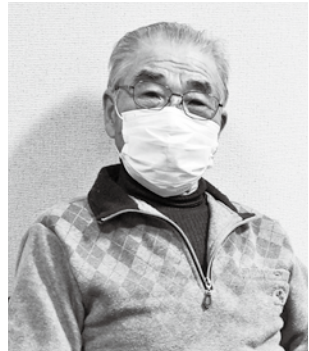


傾聴ボランティアグループ「ラビット」(以下「ラビット」)は、若かりし頃のこと、不安や悩み、最近のできごとなど、相手の心に寄り添って話を聴く「お話し相手」のボランティアグループです。平成24年から活動されており、現在12名のメンバーが市内で活躍されています。ラビットはどのような活動をされているのか、利用者はどう感じられているのか、両者から話を伺いました。

ラビットの願い

代表 上田 和夫

「ウサギのように耳立てて、あなたの悩みをお聴きします」という呼びかけで、傾聴ボランティアの活動が始まったのは平成24年のことです。最初は、「傾聴活動」そのものの理解不足から、個人宅からのお申し込みが少なく、高齢者施設での活動と並行しながら、9年間の歩みを続けてきました。私が話し相手をする方は、ほとんど同世代の方で、厳しかった戦中戦後の共通体験があるので、昔話を始めると制限がなく、「今どきこんな話、だあれも聴いてくれへんなあ」と、愚痴り合ったりしながら、2、



▲上田和夫氏

3度会えば心が通い合う友達感覚のお付き合いになります。コロナ禍のために訪問が思うに任せないときには、ハガキによる訪問活動を行ったりして、ささやかではありますが、「傾聴」の灯をともし続けてきました。コロナウイルス予防のために行動が制限され、家に引きこもった結果、体力や歩行・食事・排泄など、身

体の基本的な生活能力が衰える「フレイル」状態となり、人との会話や社会交流の機会が減って、筋力の低下、認知機能の低下など、要介護に陥る高齢者が増えています。ワクチンの投与によって、いずれコロナを制圧する時期がくるとは思いますが、それで独居高齢者問題が解決するわけではありません。こんなときこそ、「ラビット」の活動を、もっともっと広くご理解いただきたい、すべての人の老後が明るく、さわやかな日々でありたいと願っています。

このごろボランティアをする人が全体として減少しているという悩みをお聞きますが、ボランティアは何も改まってよそ行きの言葉ですることではないのです。あなたの余った時間を、私たちにあずけてくれませんか。ボランティアは普段のあなた、そのままいいのです。

利用者の声

*Aさん(80代女性)
ラビットの方は、月に2回、世間話や昔のこと、刺繍や手芸の話など、楽しくお話ししてもらっています。以前は一人で住んでいたこともありましたが、今は家族と同居しています。話し相手がいつも同じだと話す内容も限られてくるので、ラビットの方が来てくれて、話し相手ができうれしく思っています。



▲利用者宅へ訪問し、お話を聴きます



▲クイズ雑誌をみせていただきました

*Bさん(80代女性)
コロナの影響もあって、今は外出も思うようにできません。ラビットの方が来て、話を聴いてくれることがうれしいです。一人暮らしとなる誰とも話すことがないので、利用中の1時間は話が尽きず、あつという間に過ぎてしまいます。ラビットの皆さんは優しい方ばかりで、月に2回の訪問の日が私の楽しみとなっています。

ラビット利用者募集中です

ボランティアが2人1組で、ご自宅や施設にお伺いします。ラビットの利用についてご興味のある方は、ぜひ当社協までご連絡ください。

- 対象 一人暮らしや日中一人になる高齢者
- 利用料 1回あたり300円
- 時間 1時間程度

※家事や介護はできません。

令和2年度 赤い羽根共同募金運動報告

あたたかいご支援ご協力、

ありがとうございました！



10月1日から12月31日まで実施した「赤い羽根共同募金運動」には、市民の皆様等の団体、企業や学校のあたたかいご支援により、多くの寄付が寄せられました。

また、募金活動では、街頭募金を自粛する中、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員の皆さまをはじめ、各地で活動されているボランティアの方々等、たくさんの方にご協力いただきました。

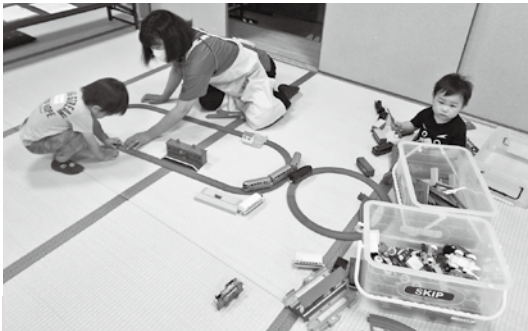
お寄せいただきました寄付金は、令和3年度の丹波篠山市の地域福祉および在宅福祉サービスの充実のために配分され、私たちの町の福祉の推進を図ります。

皆さまからのご支援ご協力に対し、心より感謝とお礼を申し上げます。

募金方法	募金額
戸別募金	5,055,570円
街頭募金	2,635円
法人募金	1,473,231円
学校募金	162,846円
職域募金	6,727円
オリジナルグッズ募金	495,442円
個人募金	45,000円
その他の募金	34,374円
合計	7,275,825円

©令和3年1月21日に兵庫県共同募金会へ送金

地域福祉の充実に活用されます！



●子ども一時預かり「カンガルー」●



●福祉教育推進事業●



●長寿友愛訪問活動への助成●



●福祉事業所への助成●



●給食サービス事業●

● 歳末たすけあい運動 実績報告 ●

つながり ささえあう みんなの地域づくり

12月1日から31日まで実施した「歳末たすけあい運動」には、皆さんのあたたかいご支援、ご協力により、多くの募金が寄せられました。

お寄せいただいた募金は、地域歳末ふれあい交流事業助成金、一人暮らし高齢者友愛訪問事業、障がい者福祉事業所支援事業、生活困窮者支援事業（食糧の配分）、地域福祉活動支援事業（非接触型体温計の配分）に活用させていただきました。



● 収 入

募 金 方 法	募 金 額
戸 別 募 金	3,094,331円
街 頭 募 金	2,563円
個 人 ・ 団 体 募 金	162,475円
職 域 募 金	983円
その他の募金（期間外入金・預金利息）	1,206円
前 年 度 戻 入 金	6,608円
前 年 度 繰 越 金	397,940円
収 入 計	3,666,106円

● 支 出

配 分 支 出		配 分 額
配 分 金	地域歳末ふれあい交流事業(26団体)	477,900円
	一人暮らし高齢者友愛訪問事業	944,154円
	障がい者福祉事業所支援事業	320,000円
	生活困窮者支援事業	247,500円
	地域福祉活動支援事業	891,660円
事 務 費	259,880円	
次 年 度 繰 越 金	525,012円	
支 出 計		3,666,106円

●個人・団体募金の内訳

多紀観山講 120,000 円
 第8寿会 12,475 円
 円応教 篠山教会 . . . 10,000 円
 匿名（1名） 20,000 円

●物品預託（障がい者福祉事業所に配分）

連合兵庫北部地域協議会丹波地区
 . . . タオル380枚、石鹸160個

（敬称略、順不同）

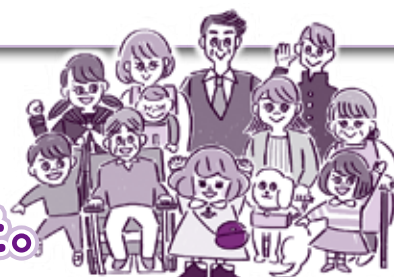
配分を受けたみなさんからの ありがとうメッセージ

コロナ禍でふれあい・いきいきサロンを中止していましたが、屋外で3密に配慮しながらふれあい交流事業を実施し、久しぶりに住民の皆さんが顔を合わせることができてよかったです。（地域歳末ふれあい交流事業実施団体）

今まで暖房器具が少なく、利用者が休憩時間に暖を取る場所に人が集まりがちでしたが、助成金で暖房器具を増設し、密を避けて休憩ができるようになりました。（障がい者福祉事業所）

非接触型体温計が配分されたことにより、ふれあい・いきいきサロン開催時に、スムーズに健康チェックができるようになりました。（ふれあい・いきいきサロン実施団体）

歳末たすけあい運動に
 ご協力ありがとうございました。



コロナ禍のサロン、みんなでないしとってん?!



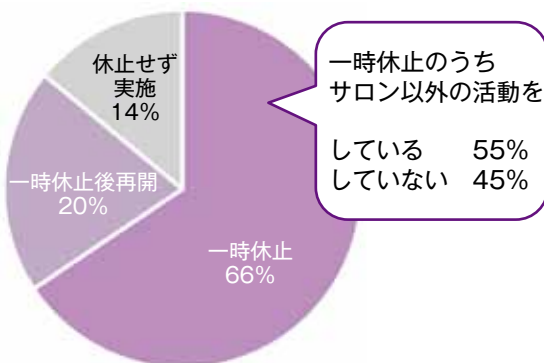
新型コロナウイルス感染症対策により、様々な自治会行事やイベントなどが開催自粛を余儀なくされています。ふれあい・いきいきサロン（以下、「サロン」）も同じように、休止されているところが多くあります。

市内のサロン実施状況

社協が、コロナ禍におけるサロンの実施状況について調査したところ、回答があった64団体のうち、約65%の団体が、感染症予防のために、サロンの実施を一時休止しているという事が分かりました。

一方、サロンは一時休止をしているけど、サロン以外の方法で、地域の方たちのつながりを途絶えさせないための活動をされているところが、約半数あることも調査から分かりました。

サロンの実施状況



サロン以外の活動、どんなことをしているの？

あるサロンのスタッフさんは、月に一度、地域の一人暮らし高齢者や、高齢者世帯の方を対象に、季節の事柄や、手洗い・マスクの着用を啓発する内容を手紙にし、お菓子などと一緒に、見守り訪問も兼ねて手渡しされています。また、市などから、コロナ関連の情報が発信された際には、訪問時に情報の提供もされています。

他の団体では、電話で安否確認をしたり、かわら版などで情報提供をおこなったりするなど、コロナ禍でもできることを、工夫しながら実施されています。



未曾有の感染症の大流行。サロンを開催する、自粛する、新たなことを始める、何もしない。どれが正解で、どれが不正解かなんて答えはありません。ただ、今自分たちがしていることに思いとどまったり、悩んだりしたときには、ぜひ社協へご相談ください。一緒にできることを考えていきましょう。

〈担当〉地域福祉課 植村 ☎ 590-1112

こんにちは、ヘルパーです！

「こんにちは、ヘルパーです！」とマスク越しのこもった声で掛ける第一声にも慣れていただけでしょうか。

私たちヘルパーは、新型コロナウイルス感染症対策のため、密になる事を避けながらも、月2回の研修会を重ねて、自立支援・その人らしく生きるためのお手伝いに少しでも役に立てるようにと、自己研鑽に励んでいます。

私たちが、コロナウイルスの媒体者になってはいけない！と自覚し、一日2回の検温とマスク・手袋・エプロンと消毒液を携えて訪問させていただいています。以前のように、人と接することが難しい時代になっていますが、しっかりと感染予防策をとりながら、その人らしくご自宅で生活していけるよう、お手伝いします。

訪問介護事業所 ☎ 590-1880



丹波篠山市婦人共励会閉会のごあいさつ

71年間続いた丹波篠山市婦人共励会を閉じることになりました。

昭和24年4月、戦争でご主人を亡くされ、心身共に悲しみと辛さでいっぱいの方、山口ちさゑさん、井尻藤枝さん、新家富貴子さんの3名で立ち上げられた、丹波篠山市婦人共励会です。

私が知った昭和52年2月、その時の会員は400名あまりでした。4月には兵庫県母子寡婦福祉大会が行われ、県内から多くの参加者でびっくりいたしました。

共励会としての活動は、衣類や食品の販売、白百合の食堂や行事があるたびに出店し、少しでも会員のために資金を集め、みんなで奉仕をし、市からの補助金も合わせて楽しませていただきました。

私が会長を引き受けて20年あまりになりますが、当時は100名余りの会員でした。行事も変わることなく、福祉施設訪問(やすらぎ園・和寿園)ではお世話になったお礼が出来てよかったです。保育園との交流、たこ焼大会は17年も続き、南あわじ市との交流会は10年、平成27年には兵庫県母子寡婦福祉大会が田園交響ホールで700名あまりの参加者の中で無事に終わったことは誇りです。



平成 27 年 兵庫県母子寡婦福祉大会

丹波篠山市社会福祉協議会のみなさまに助けていただいたおかげです。また、折々にいろんな方々の助言や、手を差し伸べていただいたおかげで、今日まで続けることができました。

令和2年度もコロナ関係で活動が思うように出来ませんが、会員23名のみなさまが健康で、揃って、最後を迎えられることに感謝いたします。

本当にありがとうございました。厚くお礼申しあげます。

令和 3 年 3 月 吉日

丹波篠山市婦人共励会会長 奥田 松子

県知事表彰受賞の喜び

丹波篠山市身体障害者福祉協議会 会長 高見 郁雄さん

丹波ブロック身体障害者福祉協議会の会長も務め、兵庫県福祉部の自立支援協議会の役員も6年歴任された功績が認められ、このほど兵庫県知事表彰を受賞されました。

最近ではコロナ禍ではあるが、健康増進とストレス解消のため、週2回を目標にグラウンドゴルフ大会を開催されています。

「今後も地道にコツコツと、会員みんなのために、少しでも役に立ちたい」と話されていました。



心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

とき	ところ
4月 2日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
9日(金) 9:00~11:30	市民センター
15日(木) 13:30~16:00	城東公民館
16日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
23日(金) 9:00~11:30	市民センター
30日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
5月 7日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
14日(金) 9:00~11:30	市民センター
21日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
28日(金) 9:00~11:30	市民センター

丹波篠山市の福祉指標 (令和3年2月末現在)

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	11,779人	4,181人	35.5%	↑	1,226人	10.4%	↓
城東	2,978人	1,318人	44.3%	↑	246人	8.3%	→
多紀	2,925人	1,382人	47.2%	↓	255人	8.7%	→
西紀	3,897人	1,441人	37.0%	↑	442人	11.3%	↑
丹南	15,932人	4,667人	29.3%	↑	2,155人	13.5%	↓
今田	3,271人	1,197人	36.6%	→	301人	9.2%	→
計	40,782人	14,186人	34.8%	↑	4,625人	11.3%	↓

善意銀行だより

(敬称略)

1・2月分

青字表記は、配布先

【金銭預託】

フルヤ工業株式会社 親睦会	善意の預託	3,150円
松本美千代(井ノ上)	善意の預託	6,000円
匿名	善意の預託	10,000円
故 長澤良子(大山下)	善意の預託	50,000円

【物品預託】

芦田富基子(今田町芦原新田)	鉢植えの花 18鉢	…今田地区ひとり暮らし高齢者
西賀 慎一(住吉台)	ポータブルトイレ 1台	…介護施設
渡辺 秀子(神戸市)	お手玉50個	…介護施設
カープバザールタウン篠山	米14.5kg、食料品、調味料等91.9kg	…生活困窮者他、介護施設等
株式会社ビジョン(東京都)	マスク4,000枚、ウルクリンハンドジェル60個	…見守り支援事業、訪問介護他
リンバケアハウス花ちゃん(鹿児島県)	マスク2,130枚	…支援の必要な方他
匿名(7名)	紙オムツ40枚、尿取りパッド202枚	居宅介護事業所
	歯磨き粉9個、マスク30枚	訪問介護事業所
	紙パンツ50枚、トロミ粉2袋	障害者事業所
	ポータブルトイレ消臭剤2本	マスクがなくお困りの方
西澤昭美(栗柄)	折り紙細工	…給食サービス
小山玲子(大沢新)	折り紙細工	…給食サービス
田中光子(川北新田)	折り紙細工	…給食サービス

～喫茶ふれあい NEWS～



喫茶ふれあいでは、650円で日替わりランチをお召し上がりいただけます。ぜひご利用ください。ご来店をお待ちしています。



豚しゃぶランチ

あとがき

UD(ユニバーサルデザイン)とは、「できるだけ多くの人が利用可能であるようなデザイン」を基本コンセプトとしたデザインの事で、人が生活する上で「使いやすさ、見やすさ」といった細かい部分にも配慮・工夫をしたデザインをさします。読み手にやさしいUD文字を本号から使用します。



Family Support

丹波篠山市ファミリーサポートセンター

地域で支え合う 子育てネットワーク

～ファミサポ会員に登録しませんか?～

ファミリーサポートセンターは、仕事や急用で子どもの世話ができないとき、保護者に代わって、一時的に子どもさんを預かる事業です。

各地域に協力会員さんがいてくださることが、子育て世代の方々の安心につながります。

活動に興味のある方、子どもが好きな方、ぜひお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

第1回 交流会

ママのための『にこにこヨガ』vol.1

今年もファミサポ会員でもある別納さんを講師に迎え、3回シリーズで行います。

子どもさんを預けて、心も体もすっきりさせましょう。

お問い合わせのうえ、ぜひご参加ください。



と き 4月30日(金) 午前10時～11時30分
ところ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室

講師 別納 真紀さん
ままのわ yoga 主宰
全米ヨガアライアンスRYT200H修了

定員 10名
持ち物 タオル、飲み物
託児 あり(要予約)
申込締切 4月23日(金)

※動きやすい服装でお越しください

子ども一時預かり「かんがるー」

子どもさんと少しだけ離れて、息抜きしてみませんか。ぜひご利用ください。

●4月9日(金)、5月20日(木)
四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)

●5月10日(月)
城東公民館 和室(1階)

※いずれも午前10時～12時

定員 6名(生後6か月～就学前のお子さん)
利用料 子ども1人につき 1回500円
申込締切 各実施日の1週間前までに、お申し込みください

- ・利用には申し込みが必要で
- ・会員以外の方も利用できます
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます

〈申し込み・問い合わせ先〉

丹波篠山市ファミリーサポートセンター
担当 上山 真子 ☎590-1388



城東地区でも開催します!

当社会福祉協議会の事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止・延期することがあります。ご了承ください。